

ひがし

No. 210

'53 4 / 20

人口の動き

— 3月末住民登録 人口から

世帯数 948 世帯

人口 3,883 人

転入 22 人

転出 62 人

出生 4 人

死亡 4 人

先月と比較して 40人減

昨年同月と比較して 58人減

広報

しらかわ

発行 岐阜県加茂郡東白川村

編集 / 企画広報課

印刷 / 関市中部印刷

働く 若者

農協は、激動する社会情勢のなかで暮らしを助ける貯蓄と、尊い生命と財産を保障する農協共済など私たちの生活になくてはならない機関のひとつです。

— 正確さと速さ、親切をモットーに今日も笑顔で応待する神付村雲悦子さん(22歳)

主な内容

- 昭和53年度予算のあらまし P 2~5
- 本村の養蚕 P 6
- 消防団入退団式 P 7
- 春の教職員異動 P 8
- 満10才になった母子健康 センター P 9
- 寄稿—中国見てある記 ... P10
- 中卒者の動向 P11
- この人 P12
- 村誌編さん室だより P13
- 東京村人会レポート P14
- けいじ板はP 6の下欄



公共事業に全力投球

対談・53年度予算を村長に聞く



三月十五日から開かれた村議会で一般会計、特別会計合せて十二億六千九百九十二万七千円の昭和五十三年度予算が成立しました。
この予算は、前年度当初予算と比較して全体で二五・九割の伸びを示し、一般会計では統合小学校建築費などで二八割、国保会計でも二八・四割の伸びとなっています。そこで本号では予算のあらましを四ページにわたって特集しました。
まず、消費生活モニターの熊沢梅子さんに、昭和五十三年度予算について村長の考えを伺っていただきましたので紹介します。

歳入

苦しい財源確保

熊沢 まず最初に今年度の予算編成に当たっての基本的な考えをお聞きしたいのですが……

村長 予算編成に当たっていちばん大切なことは国や県の予算、また、国が決める地方財政計画はどうか、十分理解した上で住民福祉の向上、明るい地域づくり、といったものを行うについての施策を「どうやるか」という政策の問題と、それを「いかに効果的にやるか」という二つが基になります。

熊沢 今年はどうということにいちばん多く予算を組まれましたか
村長 ご承知のように、統合小学校の校舎建設が今年から始まります。これが今年度いちばんの重点といえます。

また、村の基盤は農業と林業で成り立っていますから、農林業の振興も大切と考えます。

その次は「村民の安らぎのある生活」ということを考えると、産業開発や産業振興の面からも、道路整備が基本になると思います。

特に今年からは、「住民の自治意識を高める」という社会教育というか、精神面でも力を入れたいと考えています。

熊沢 今、住民の自治意識とおっしゃいましたが、それを高めるには、どのようにされますか。

村長 これは気持ちの上の問題ですから、教育しかないと思います。幼児期から始めて小、中学校の教育のなかにまた、婦人会、PTAなどあらゆる機会を通じて理解を高めて行きたいと考えております。

熊沢 よく、テレビや新聞で国や市町村の台所はとも苦しい、と出ていますが実際はどうでしょうか。

村長 そうですね。最近は何んとうに苦しいです。というのは、物価や人件費の上昇また、土木工事などの工費が高いという支出増に対して、収入の方は税金が予算総額の八・一割にとどまり収入増が期待できないのが現状です。

歳出 教育費が三二パーセント占める

熊沢 昭和五十三年度予算に関する村長説明書のなかに、「公共投資」という言葉がありますが、具体的には……。

村長 公共投資とは、全体のかたがたに利益の結びつくものへ投資することです。

道路整備をはじめ学校、病院、保育園などの建設、それに災害復旧事業を公共投資といいます。

熊沢 次に、村じゅうの人たちが関心を集めている統合小学校を含め教育全体について、昨年は全体の一七・八割でしたが今年はどうでしょうか。

村長 先ほど申しましたように今年には校舎建築の年でもありますから予算全体も当然伸びていますし、学校建設費も増え三二割を占めています。

熊沢 学校や道路をつくるため多額の借金があると聞きますが、現在はいくらありますか。

村長 村が借金をすることを地方債とか起債と呼ばれています。

公共投資をするためには、国の施策に基づく国、県の補助金のほか起債制度によって財源を確保し不足分に一般財源(村の金)を充てています。

したがって借入金といっても、県の許可を得て政府資金、県資金を導入し道路や学校など永久的施設となる事業を積極的に進めることも必要です。

特に現在の不況下では公共事業の重点投資によって景気浮揚が行われている現状です。

五十三年度末で借入金金は約五億円ですが、この元利償還について

「村の台所の実情が身近なものに感じることができました……。」という熊沢梅子さん



「特に今年からは皆さんに自治意識を高めてもらいたい」と語る村長 安江多策



もその八割が補給されるものもあり、将来長期的にみた場合全体の五六割ほど返すこととなります。

返済金は毎年度予算のなかで公債費として計上し、計画的に返済することにしております。

増えつつける医療費

熊沢 最近では高福祉高負担という言葉を耳にしますが、福祉関係の目玉はなにかありますか。

村長 特に目新しいものはありません。ただ、今までのものをより充実した意味あるものにしたという事です。

福祉というのは、「お金とか物を与えること」だという安易な考えをされる方が多いようですが、ほんとうの福祉というのは「住民の温かい思いやりの心」が必要なんです。

熊沢 私の家では主人が勤めており社会保険に加入していますが国民健康保険料が大幅に上がると

聞きましたが、それについてはどうでしょうか。

村長 確かに保険料は三八割ほど上がります。

自然増と医療費改定さらに、老人医療費の無料化、高額療養費の対象となる疾病が多いなどが、この原因と考えられます。

熊沢 東白川病院では多くの赤字がでていると聞きますが、これは先ほどの医療費と関係ありますか。

村長 いや、病院の赤字はそういうことではありません。

対象人口と立地条件の悪いことが第一の原因です。

赤字は予則の上で始めた事業です。病院を黒字になるようにすれば、住民のみなさんに負担がかかるといふことです。

ですから、赤字になっても適正な診療をしていると考えていたければよいかと思えます。

熊沢 病院の夜間診療について

はどうですか。
村長 公立病院ですから基本的には朝八時から夕方五時までが診療時間です。

実際には夜六時から七時頃まで利用される方もあります。緊急時は、何時でも診療が受けられます。

計画伐採の村有林

熊沢 次に、村有林については木が切り尽くされたと聞いていますが、その点についてはどうでしょうか。

村長 先ほど申し上げたように、専門家の作成した施設計画を基に計画的に伐採を行っていますからさういったことはありません。

熊沢 村有林の面積は、また、村全体に占める割合はどれくらいですか。

村長 直営林として三百二十五畝、そのほかに官行造林が九十五畝あります。

村の総面積は八千七百十八畝ですから五割に満たないということになります。

熊沢 今日はお忙しいところいろいろお話ししていただき、また村長さんとは身近にお話しでき村の台所のほんの一部だと思えますが勉強になりました。

ひとつごとのように思っていた村の行政全体について身近に感じることができました。ほんとうに、ありがとうございます。

年度予算

39億8,130万円

歳入 1億 2億 3億

地方交付税	317,000千円 (32.3%)
村債	242,400千円 (24.7%)
国庫支出金	125,060千円 (12.7%)
県支出金	93,480千円 (9.5%)
村税	79,350千円 (8.1%)
分担金及び負担金	41,600千円 (4.2%)
財産収入	36,130千円 (3.7%)
使用料及び手数料	10,630千円 (1.1%)
地方譲与税	10,500千円 (1.1%)
自動車取得税交付金	9,200千円 (0.9%)
繰入金	9,000千円 (0.9%)
その他	8,650千円 (0.8%)
歳入合計	983,000千円

二、三ページの対談で村長の基本姿勢はご理解いただけただけのことと思いますが、このページでは、各部門ごとに詳しく紹介します。グラフでおわかりのように、歳入面では地方交付税、村債、国、県支出金など依存財源が大きな割合を占めており、地方財政の苦しさを物語っています。

一方歳出面では、統合小学校建設費二億三千六百万円を含む教育費が大きな位置を占めています。

議会費・総務費



議員報酬 14,689千円
 一般事務費 80,840千円
 財産管理費 12,140千円
 村有林管理費16,170千円
 徴税费 9,240千円
 その他、広報発行費、交通安全対策費など

民生費



老人福祉費23,290千円
 福祉医療費 4,930千円
 保育所費 31,380千円
 児童手当 9,300千円など

農林水産業費



農業振興費 19,410千円
 農地費 56,420千円
 村民センター管理費 11,820千円
 林業振興費 5,400千円
 林道開設改良費 57,420千円 など

衛生費



一般事務費 7,150千円
 予防費 4,550千円
 環境衛生 6,220千円
 母子健康センター費12,790千円など

土木費



道路維持改良費（神土角領線舗装、前山林道舗装、寒陽気林道舗装など）

25,040千円

道路新設改良（魚戸坂の上線開設、神土角領線改良など） 97,700千円など

教育費



義務教育振興費11,260千円
学校給食管理費14,460千円
小学校建設費236,970千円

社会教育費 7,940千円

保健体育費 5,490千円 など

公債費



本年度償還額

元金 24,230千円

利子 32,880千円

※52年度末現在借入額 505,166千円

53年度中借入予定額 242,400千円

など

その他



商工費 1,400千円
諸支出金 3,970千円

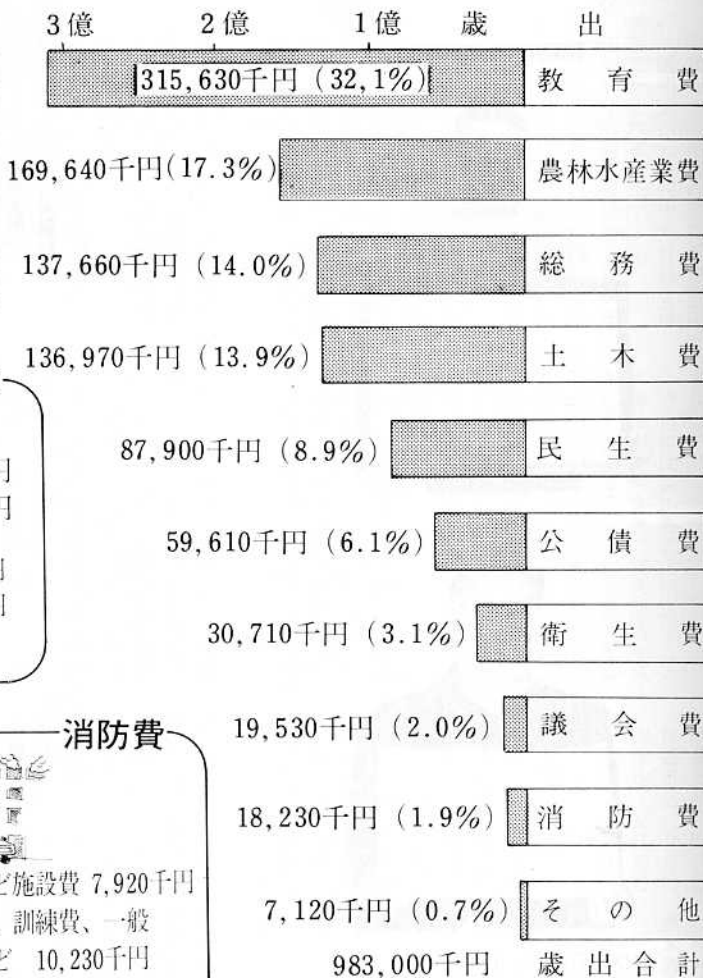
消防費



積載車など施設費 7,920千円
団員報酬、訓練費、一般管理費など 10,230千円

など

グラフで見る昭和53 こう使われ



東白川病院事業会計

歳入 95,427千円

歳出 119,574千円

立地条件など不利な条件下で今年も24,147千円の赤字予算で編成されました。

本村唯一の医療機関であり、疾病治療はもとより、予防事業にも力を入れ私たちの健康を守るために大きな役割を果たしています。

国民健康保険特別会計

歳入歳出総額 155,000千円

歳入の主なものは国・県支出金か全体の約64%を占め98,814千円、保険料は49,822千円、一般会計からの繰入金 3,000千円などとなっています。尚保険料は前年度より約38%アップし、世帯平均72,000円ほどになります。

歳出は保険給付費が 144,948千円で総額の約95%を占め、職員給を含む一般事務費が 6,361千円となっています。

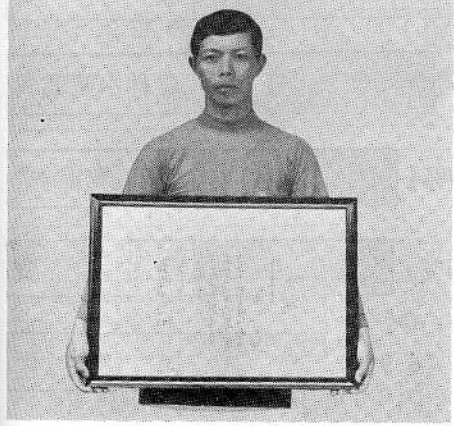
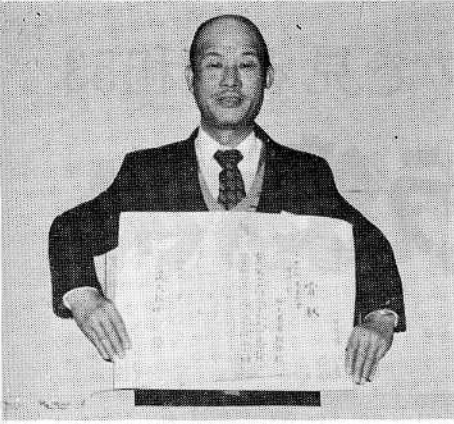
本村の養蚕

農林大臣賞ほか四件を受賞

ますます伸びる養蚕

去る三月六日、岐阜市の産業会館で開かれた岐阜県蚕糸振興養蚕組合長大会において、本村は四件の表彰を受けました。
これは養蚕を村の基幹に定めて長年続けて来た努力が認められたもので、おりから水田転換が大幅に実施されようとするなかで、養蚕への転換を重点のひとつにしている私たちの村にとってまたとない明るいニュースでした。

表彰を受けたのはまず、東海北陸地方繭生産性向上コンクールで東白川村養蚕組合（神土地区）が農林大臣賞を受けました。
これは、一定の地域のまゆ生産が質、量ともに向上したことに對して贈られるもので、地域の養蚕全体のレベルの高さを示すもので



△ 喜びの受賞者、上から
今井好美さん（西洞）、安江保さん
（神付）、安倍時夫さん（西洞）

もうひとつの農林大臣賞は、岐阜県近代養蚕経営改善競技会の自立経営の部で、神付の安江保さんが受けられました。
これは、個人の養蚕経営の内容が優秀であり、自立化が確立している点に對して表彰されるもので

個人表彰のもうひとつは、西洞の安倍時夫さんで、長年の養蚕技術と新しい感覚で規模拡大に取り組み、常に安定した経営をめざして続けてこられた努力に對して岐阜

決して恵まれていたとはいえない立地条件を克服して、有機質を多用した高反収桑園を基盤に安定した養蚕経営を育て上げた努力が認められたもので、その若さと優れた経営技術は、地域農業のリーダーとして今後の活躍が期待できます。
同じく近代養蚕経営改善競技会の協業グループの部で東白川村養蚕飼育所が優秀賞（知事表彰）を受けました。
稚蚕飼育所は養蚕経営の原点ともいふべき重要なポイントで、その安定した育成成績と経営内容が認められました。

今回は、桑園面積一・五から二畝を持ち専用蚕室、台車育暖房機、収繭毛羽取機などを備えた「大規模農家」と、桑園面積が〇・六畝以下で専用蚕室、台車育換気扇などを備えた「複合養蚕農家」の二つを柱として取り組まれています。
今回の数々の表彰に裏付けされたように、昭和五十二年には六千七百万円を超える生産を上げ、一戸平均の生産額においても、約八十四万円と他の部門を大きく引き離して農家経済に大きな位置を占めています。
今後は、家族そろって働き安定した収入が得られるよう桑園基盤の拡充をはじめとしたいろいろな問題点を追求し、「近代的な養蚕」をめざして推進されるでしょう。

けいせいばん



（三月）

誕生おめでとう
ございます。

- （大明神）山口 秀久 具視
- （中通）村雲 直樹 史枝
- （平）安江 政敏 昌臣
- （上親田）大坪 勇司 正明
- 里子 長男
- 喜美代 三女



いつまでも
おしあわせに

- 安江 賢二（平）
- 安江 幸子（下親田）
- 今井 隆秀（陰地）
- 安江 美里（陰地）
- 安江 覺（大明神）
- 今井 信子（西洞）
- 桂川 三三四（大明神）
- 古田 恵美子（下呂町）



おくやみ
申しあげます

- 安江 勤吾 70歳（陰地）
- 桂川 幸 85歳（陰地）
- 山本 志げ 89歳（宮代）
- 熊澤 新藏 81歳（大明神）



△ 長年消防団活動に尽くし退団される皆さんに
村長から感謝状と記念品が贈られました

消防団入退団式

中村副団長ら22人が退団

新しい体勢で村の守りにつく

昭和五十三年度の東白川消防団の入退団式が三月二十六日総合運動場で行われました。
長年本村の消防団活動に貢献された大きな功績を残された二十二人の団員が退団し、替って若い力が満ちあふれる十九人が入団しました。
退団される二十二人に村長から一人一人に感謝状と記念品が贈られ、長年の労苦をねぎらうとともにその功績をたたえました。
また退団者を代表し、中村十美さんが、十八年間の長い団生活の数々の思い出を胸に秘め、感慨をこめ謝辞を述べました。
続いて正副団長の任命があり、団長には引き続き木村成人さんが任命され村長から辞令が交付され

ました。
さらに団長から新入団者十九人に辞令が交付され、新入団者を代表して古田公平さんが力強く宣誓し全団員の拍手に迎えられ、木村団長以下二百人の新しい団編成で五十三年度の消防活動がスタートしました。
入退団者は次のとおりです。
退団者
副団長―中村十美、田口学、安江利勝
分団長―服田孝彦、安江征六
副分団長―安江隆司、島倉正量
栗本隆、安江房好
部長―田口宗雄、安江将一、安

江秀太郎、田口忠一、今井晴男、伊藤重信、今井怜、栗本勝也、古田普作、安江春好
班長―小池勇、安江勇夫、安江進
新入団者
第一分団―古田公平、安江政敏
樋口重福、村雲昭二、安江司、安江勲、安江裕助、安江利英、安江健一、安江正徳
第二分団―島倉計昭、古田茂樹
今井信好、安江弘企
第三分団―安江時信、安江明雄
田口和志、橋光一、今井清高
◎五十三年度幹部構成
団長―木村成人(上親田)

副団長―桂川耕輔(大明神)
〃―中島潮巳(平)
本部長―田口勝司(大明神)
訓練部長―安江力男(下野)
ポンプ部長―安江貞行(上親田)
予防部長―田口勝司
ラッパ部長―中島潮巳
本部係長―田口芳宏(中谷)
第一分団長―安江重治(平)
同副分団長―村瀬武和(平)
〃―今井和男(大口)
第二分団長―古田鉦次(下野)
同副分団長―安江庚巳(柏本)
〃―梅田典孝(大沢)
第三分団長―安江浩(陰地)
同副分団長―桂川久巳(大明神)
〃―安江真一(黒瀨)

団体長や役員決まる

村づくりの推進役

昭和五十三年度の各種団体長や役員が決まり、四月から皆さん方の代表として、また世話役としてご苦労願うことになりました。
選ばれた皆さんは、仕事や家庭をもつての奉仕活動です。地域や団体ぐるみの盛り上げや協力がほしいものです。
組 長
(神戸)
大口―今井和男、平―今井林平、下親田―安江千之、上親田―古田碩雄、中通―新田久男、神付―今井光郎、加舎尾―藤井茂樹、中谷―安江博志、西洞―今井 恵

(越原)
曲坂―村雲勉、日向―安江均、陰地―今井次夫、栃山―安江一美、黒瀨―安江敏安、大明神―安江香
(五加)
柏本―栗本弥助、宮代―伊藤 勝
大沢―安江 匠、下野―山口和久
久須見―増谷弘義
PTA会長
東白川中学校―神間一吉(平)
神戸小学校―古田 忠(上親田)
越原 〃―松岡 諄(陰地)
五加 〃―田口光男(下野)
東白川青年団
団長―樋口春市(中谷)

副団長―桂川すゑの(日向)
会 長―桂川すゑの(日向)
副会長―村雲 かず(日向)
〃―今井りよ子(下野)
会計―桂川綾子(日向)
書記―村雲美代子(陰地)
神土支部長―村雲みか子(中通)
越原 〃―田口久子(陰地)
五加 〃―小池ゆみ子(大沢)
栄養改善推進協議会
会 長―村雲隆子(柏本)
副会長―今井安美(下野)
神土支部長―小池三尾(中谷)
越原 〃―鈴木利久子(陰地)
五加 〃―今井初代(宮代)

教職員の異動

土屋校長ら十三人が転出

後任神土小学校長に野村さん

今年も四月一日付けて教職員の人事異動があり、木村関係でも神土小学校の土屋富士雄さんから、村の学校教育はじめ教育振興全般にわたり貢献された十三人の先生が転出されました。それらの先生方に替って他市町村から、ベテランの先生が、また今春大学を卒業された新進鋭の先生が着任され、木村の教育振興に大きな期待がよせられています。今回の異動で転入された先生を「ひとことインタビュー」で紹介します。

質問 ①出身地 ②前勤務地など ③東白川村での抱負

東白川中学校



教頭 今井辰男(49歳)
①白川町三川
②白川中学校

③念願だった教育の村に赴任できたことに感謝しています。微力ながら本村教育振興に懸命に努力したいと思っています。



教諭 小原 彰(43歳)
①美濃加茂市蜂屋町
②加納中学校

③本校に学ぶ生徒たちが、健康で知性にあふれ、郷土を愛する青少年に育ってくれるよう懸命に努力したいと考えています。



教諭 長谷部早人(45歳)
①七宗町上麻生
②白川中学校

③二百二十三人の生徒と共に伸びたい。二百二十三人の生徒と共に活動したい。そして、東白川の良さを体いっばいに吸収したい。



教諭 竹腰純子(22歳)
①白川町坂ノ東
②岐大教育学部

③私の教師生活がこの村でスタートすることをうれしく思います。生徒と共に成長できるようにがんばります。よろしくお願いたします。



教諭 千賀次生(22歳)
①愛知県岡崎市
②岐阜大学

③新任教師として新鮮な気持ちで一日も早くこの東白川村に慣れて生徒から信頼される教師になるようがんばりたいと思っています。

神土小学校



校長 野村 正(51歳)
①大垣市荒尾町
②大垣市教育委員会

③美しい山や、清らかな川の流れるように清純な気持ちで、校歴と伝統に輝く神土小のよい子づくりに全力投球したい。



教諭 福本周祐(35歳)
①加茂郡八百津町
②和知小学校

③山のみどり、清らかな流れ、このすばらしい環境のもとで子供たちと共に運動に学習に、思いきりがんばりたい。



教諭 兼松 悟(27歳)
①加茂郡坂祝町
②可児町立東明小学校

③子どもを頭のなかで自分勝手に考えてしまいがちな私にとって、白川の清流のもとで、子どもたちあ」といっしょに生活し、共に考えることができたらいいなあ。



教諭 片山久美子(22歳)
①養老郡養老町
②岐大教育学部

③神土はまさに山紫水明の地である。この土地で子供との心と心の

触れ合いを大切に、個性を伸ばせる教育ができたらと思う。

越原小学校



教諭 伊藤政太郎(49歳)
①白川町黒川
②黒川小学校

③村の将来をなう子供たちをたくましく育てるため、自然の営みに真理を見、文字なき文字を読んで村の教育方針に答えたい。



教諭 伊藤俊彦(41歳)
①美濃加茂市
②広見小学校

③恵まれた自然環境、築かれた伝統温かい人々の心のつながりを大切に、気力と体力づくりを中心とした越原教育に全力投球したい



教諭 福島宣秋(25歳)
①可児郡御嵩町
②加茂野小学校

③教職四年目、美しい山と川に囲まれたこの地で地域とのつながりを大切に、子供と共に活動できる教師になれるようがんばります



教諭 大野佳保里(20歳)
①加茂郡富加町
②東海女子短大

③茶畑、山とずっと川に沿った道を進むにつれて、この土地、人々になにかひかれるものを感じました。若さというエネルギーをフル回転しがんばって行きたいと思えます。



事務職員 今井八穂子(18歳)
①東白川村神土
②岐阜商業高校

③一生懸命がんばります。どうぞよろしくお願いたします。

転出された先生

神土小学校

校長 土屋富士雄(関市金龍小学校へ)
教諭 森嶋 亘(岐阜市加納中学校へ)

教諭 森嶋 亘(岐阜市加納中学校へ)
酒向 一恵(古井小学校へ)
早瀬つた江(休職)

越原小学校
教諭 三品 進(和知小学校へ)
森嶋 智子(岐阜市梅林小学校へ)
水谷 正臣(可児郡帷子小学校へ)
田上亜矢子(益田郡湯屋小学校へ)

東白川中学校
教頭 加藤 義広(下米田小学校へ)
教諭 小池 正夫(黒川中学校へ)
丹羽 和夫(八百津中学校へ)

藤川 広和(岐阜市藍川中学校へ)
清水 豊隆(岐阜市京町小学校へ)

退職

越原小学校事務職員 今井由里子



△ 今日も新しい生命の息吹が……。
慈愛に満ちたまなざして我が子を見つめる村
雲恵子さん（加倉尾）

村の母子健康センター「満十歳」 開所以来930人が誕生

分娩件数は減少の一途

村の母子健康センターが今年で「満十歳」になりました。
昭和四十二年、村が受賞した保健文化賞の副賞百万円を基に記念事業として、総工費九百八十八万円で建設され、翌四十三年四月に村中が待ち望んでいた分娩施設を中心とした文字どおり母と子の健康を守る拠点が誕生しました。
昭和三十年代も後半になると、ほとんど自宅分娩がなくなりまして、村には助産施設はなく、村外の施設へ行くなど不便を極めていただけに、この母子健康センターの建設は村中に明るい光をなげかけました。
そして開所以来今年の三月末までに九百三十人の新しい生命の産声がこのセンターで聞かれました。

もちろん母子健康センターはお産をするだけの施設ではありません。妊婦に対しては、東白川病院の協力を得ての各種検査、下呂温泉病院の医師による週二回の検診など、丈夫な子が安全に産まれるよう万全を期するとともに、母親となった人、乳幼児の健康管理、さらには食生活の改善まで、健康で明るい家庭を築くための基盤となっています。

入所料金は四月から
七万五千元に

下のグラフは開所以来十年間のお産の状況を表わしたものです。昭和四十七年の百二十二人を最高にその後減少の一途をたどっています。

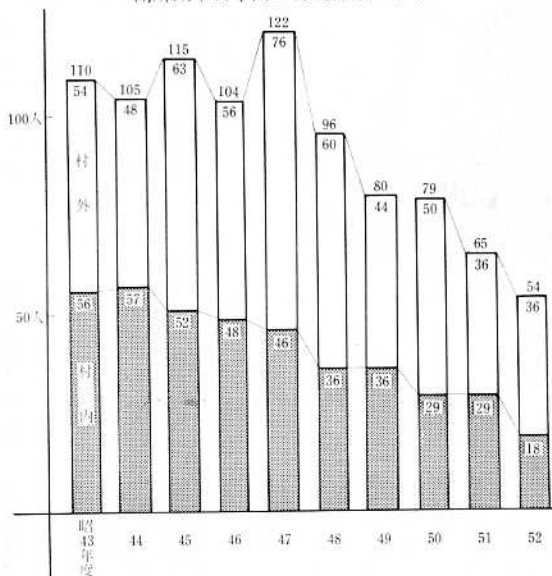
特に昭和五十二年度は開所当時の半分、村に住んでいる人のお産は十八人と三分の一以下となっています。

その原因は村の人口の減少に伴う妊娠可能年齢の少なくなったこと、またひとつの週期もあるでしょうし、村外の人のお産（主に里帰り分娩）も少なくなっていることもあげられます。

お産がたくさんあれば母子健康センターの運営経費（本年度は約千二百万円）を賄うことができず、お産が少なくなっていく現在では年々入所料を値上げしていかなければなりません。

今年も昨年度より一万円アップ

開所以来10年間の分娩件数の推移



お気軽に利用を

して七万五千元（村外は九万円）
となりました。

母子健康センターは大きな病院
とはひと味ちがった「温かさ」で

母と子の健康を守るため日夜努力
しています。
自分たちの施設として気軽に安
心して利用してください。

◎ 入所費用

75,000円（冬期は暖房料として1日600円増）

◎入所費用は、7日間を基準にしてありますから、日数を超過した場合は、超過料金（産前1日—4,100円）（産後1日—6,200円）を追加します。

◎産前療養を目的として早期入所される場合は別途料金をいただきます
◎双生児は分娩介助料（31,600円）の5割増の料金をいただきます。（15,800円増）

◎村外からの入所者は、規定料金の15,000円増いただきます（90,000円）
◎異常分娩及び応急処置料、その他診察、検査等に要する料金は健康保険法による算定基準により算定した金額をいただきます。

◎入所費用は、退所のときお支払い下さい。

中国見てある記



〔その四〕

安江雅信君の
中国旅行記、四
回目です。

今回は中国の
家庭と生活につ
いて紹介します。
現在の日本の
生活とかなり違
う点もあります
が……。

今回は皆さんといっしょに中国
の家庭を訪問したいと思えます。

行き先は上海の工業地帯にある
長白新村に住む楊孝愛さんの家
です。

村の人々の多くは近くの工場へ
勤め、住まいも一戸建てはなくコ
ンクリート造りでアパート風の建
物に住んでいます。

玄関はドアになっていてくつ
のまま入れます。入ってすぐの部屋
が台所と物置になっています。

食器類や調理道具はあまり見
たりません。その奥にはどうやら
便所や倉庫があるようです。

次に左の部屋に入ってみると、
居間兼寝室になっていました。

約八畳の広さで、テーブル、イ
ス、本棚、ベッドなどが置いてあ
ります。おどろいたことには、ラ
ジオと小さなテレビが置いてあり
ました。

楊さん一家はこの部屋にお茶と
タバコを用意して迎えてくれまし
た。

いろいろ伺ってみますと……。
家族は楊さん夫婦と子供三人の五
人。長男は就職して工場の独身寮
に住んでいるそうです。

中国では、長男が家を継ぎ両親
のめんどうをみるという風習は薄
らいでいて、ほとんど別々に住む
ということでした。

これは、福祉制度が整っている
ため普通男は六十歳、女は五十五
歳で停年退職をしますが、その後
も給料の七〇割が支給されます。

また、老人ホームなどの施設も
完備されているようです。

医療制度は、
年間一定の額を
納めれば無料で
医者にかかるこ
とができます。

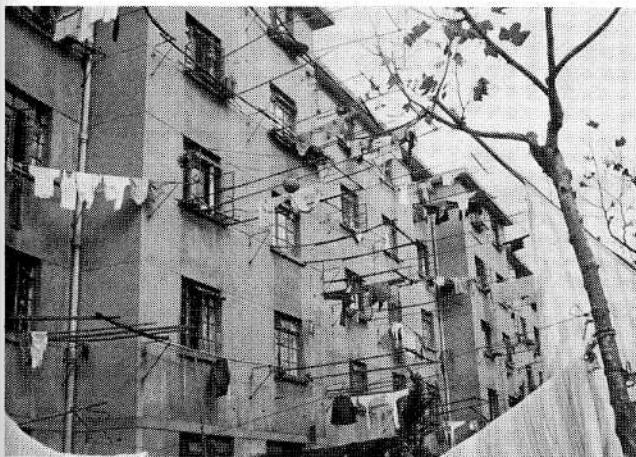
次に、収入に
ついて尋ねてみ
ました。

中国の貨幣は
元という単位が
使用され、日本
の円に換算する
と一元が約百五
十円になります

この家庭の一
カ月の収入は八
十元、日本円で
約一万二千元。

このことから
中国の物価水準

▽ 比較的豊かな人々が入居しているアパート



がおわかりいただけると思えます
一カ月に必要とする経費は家賃
が二元、電気代一元、ガス代一元
くらいということでした。

楽しみにして尋ねると……。
やはり休日に子供が帰ってきます
から、家族そろって世間話をする
ことです。この時には昔のことを
語り、現在の生活がいかに幸せか
ということを教えるそうです。

「家事は女性がやるもの」という
観念は全くなく、夫が早く帰れば
料理や洗濯をするのは普通とい
うことも聞きました。

なお、今回訪問した家庭は比較
的「豊かな家庭」のようでした。

季節の話題

しかし、四月一日は更衣(こ
ろもがえ)だからといって、古
いしきたりを頑固に守ってこの
日に衣替をする人たちもいま
す。衣類の着用は本来寒さや暑さ
から肌を守るために考案された
ものですから、気温やその季節
に、また自分の体調にあわせて
加減すればよいことで更衣にこ
だわる必要はないでしょう。そ
れよりも、どうすれば快適な生
活が送れるファッションなのか
を考えるべきでしょう。

季節の話題

四月を卯月ともいうことはよ
く知られています。卯月はうつ
ぎの花の咲く月だとも、あるい
は植え月の約言だともいいます
また、このほかに花残月、余
月、木葉採月、清和月、卯花月
陰月、夏初月、得鳥羽月、乾月
という呼び方もあります。

卯月八日は釈尊の誕生日とも
いわれ、その降誕を祝う「灌仏
会」という仏事が行われますが
お寺のない私たちの村ではあま
り知られていないようです。

更衣(ころもがえ)

このごろの若い人はめったに
厚い下着などを着ている人は見
かけないようです。活動的で動
き易さもあり、見た目にもすっ
きりとかっこいいものです。

昔も「伊達の薄着」というこ
とばがありました。おしやれに
薄着は欠かせないものかも知れ
ません。

中卒者の動向

白川高校へは二十一人

今年中学校を卒業した人は昨年より一人多い七十九人でした。九年間の義務教育を終え、さらに勉学を志す人、あるいは実社会で働く人、また働きながら勉強する人と、それぞれ志すところはちがっても、皆希望に燃えて巣立っていきました。

進学した人は全日制、定時制あ

わせて六十六人で進学率は八三・五割で昨年をやや下回りました。全日制高校へは四十九人が進み、このうち白川高校へは二十一人が入学しました。これで白川高校へは三年生まであわせて五十九人が入学したことになり、全員が自宅から通学しています。

高校進学への門は広くなってき



△ 白川高校へ通うバスの中は活気にあふれています

たとはいえ試験勉強の追い込みとなったこの春は、勉強する本人は

もちろん、家族全員が

すべて受験勉強中心の生活を強い

られたことでしょう。

働きのがら学ぶ道に進んだ人は

十七人で、

夜間仕事、夜勉強とい

う苦難にたち向っていき

ましたが最後までがんばり通してくれ

ことでしよう。

そして十人が就職しましたそのほとんどが県内での就職ですが、

親もとを離れ社会人として生活していることでは多くの苦難が待ちう

けり越え大きく生きてほしいものです。

進路別卒業者数

	進学者	就職者	就学職者	職業訓練所外	計
男	37	3	2	3	45
女	12	7	15	0	34
計	49	10	17	3	79

悪い姿勢は禁物

機械化の進んだ現代では、生活が能率的で楽なら良いというだけでなく、全体をまめに動かすくふうも大切です。

不自然な姿勢や部分的疲労の蓄積は、悪い姿勢をつくり、生活行動を苦痛にさせるものです。

悪い姿勢と疲労の関係

- 悪い姿勢になると
- 不要な部位に力が入る。
- 重心が不安定になる。
- 近眼となり眼精疲労を起こす
- 肩こり・四十肩・頭痛・神経痛・腰痛の原因となる。
- 内臓を圧迫し、便秘・胃腸病と
- なる。
- 運動器の老化を早める。
- 過労になると
- 正しい条件反射がくずれる。
- 頸を出し肩が前に落ち、ねこ背になり腹が出る。
- 眼の疲労は脳疲労を起こす。
- ほおづえを突き、物に寄りかかる。

暮らしと健康



姿勢と疲れ ①

骨格の発生はお母さんのおなかにいる時から始まっています。また、幼児期から学童期にかけては急速に発達します。

このため

- 食べ物のアンバランス（妊娠中のカルシウム不足）
- 自由な運動の阻害（乳児の服装）
- 栄養の過不足や砂糖、食品添加物のとりすぎ
- 無理な学習（重いカバン）
- 運動不足
- というようなことが悪い姿勢を作り出して

います。

どうすれば良いか

- 物を運ぶ時、両腕が平均に働くように注意する。
- マットレスなど弾力の強いものより、化繊、綿ふとん二枚に柔らかすぎない低めの枕。
- 筋肉と骨格の発育をさらに推進するため、豊かな太陽と新鮮な空気と自由な運動を。



長谷川保健婦



佐橋巡査部長



これで万全保健事業

村では「健康で明るい村」を宣言して以来、成人病予防対策を中心とした保健衛生事業が進められています。そして、事業を理想的なものにまた村民の健康を守るため保健婦二人を必要とする基本計画の基に実施されてきました。

絶対数の少ないこともあり確保には四苦八苦。五十一年度は保健婦不在の事態も迎えました。昨年からは地元安江保健婦が着任しました、この四月からは待ちに待った二人目の保健婦が着任し保健行政もこれでひと安心といったところですね。

今度着任したのは益田那小坂町出身の長谷川秀子さんです。

村の治安に期待

四月一日付けで、県下警察官の定期異動があり、昭和五十年十一月から二年五月余り、本村の交通安全に、防犯にと大きな功績を挙げられた、永田四郎巡査部長が可児郡御嵩署管内の上之郷駐在所へ転勤されました。

代って、不破郡垂井署管内、関ヶ原町今須駐在所から、佐橋佐市巡査部長（五十歳）が赴任されました。

佐橋巡査は、前任地垂井署には二十四年三月、うち今須駐在所には十二年間勤務され、今年で三十年を迎えられたベテラン警察官。昨年結婚式を迎えられ、奥さんの民子さんとの間には二人の娘さん

長谷川さんは巳年生まれの子。才趣味はテニスという活発で明るいお嬢さん。

この春滋賀県の保健婦学校を卒業し、今回着任の運びとなったわけです。長谷川さんは、「私たちの仕事は健康づくりです。健康な体はなによりの財産だと思えます。健康を「村是」としておられる東白川村で働けることを幸せに感じています。

一日も早く住民の皆さんのなかへ溶け込んだ健康づくりを考えて行きたい」と意欲満々。

安江保健婦とは看護学校時代の友人、これからは、二人で力を合わせて頑張ってくれるでしょう。

んがあり、上の娘さんは可児町で小学校の先生、下の娘さんは関ヶ原で保母さんと、文字どおりの公務員一家です。

佐橋巡査は、「まず第一に、どこへいってもおいしいお茶がいただける。また、前任地の今須と比べると面積では約二倍、人口でも二倍以上大きい村ですが、いろいろな面でよく似た地域でもあり、活動はしやすいと思います。」と今後の活躍が期待されます。

当分は、好きな囲碁、将棋、写真などは「おあすけ」して、村内の実状把握に一苦勞といったところで。

暮らしのカレンダー

＊小児マヒ生ワク投与

- ・とき 4月27日
午後1:30～2:00
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S49.5.1～53.1.31生れの者

＊オリエンテーリング大会

- ・とき 5月5日
- ・ところ 越原日向〈一般コース
家族コース
- ・対象者 村内の方ならだれでも
希望申込みは教育委員会へ、
(雨天の場合は中止)

＊妊婦学級(前期)

- ・とき 5月11日午前9:30～
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 妊娠前期の方

＊母子健康相談

- ・とき 5月11日午前9:30～
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 3・4・5ヵ月児とその母親

＊食品業者の検便と水質検査

- ・とき、ところ
- 5月11日 { 10:30～11:30 越原小学校
1:30～2:30 村民センター
- ・対象者 村内の食品業者

＊保育園歯科検診

- ・とき、ところ
- 5月17日 { 8:30～9:00 五加保育園
9:30～10:30 神土保育園
11:00～12:00 越原保育園
- ・対象者 保育園児

＊不燃物収集

- ・とき 5月17日
- ・ところ 村内各集荷場
ごみは前日各集荷場へ

＊各小学校社会見学

- ・とき 5月18日
- ・行き先 1年生～太山ラインパークほか
2年生～岩屋ダムほか
3・4年生～小牧空港ほか
5年生～トヨタ工場ほか

＊二種混合予防接種

- ・とき 5月18日
午後1:30～2:00
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S49.4.21～51.3.31生れの未接種者と追加

民俗風俗あれこれ



一村誌編さん室だより

人の一生

(葬送その一)

葬式の準備 (一)

死人が出ると、まず隣家へ知らせ、親せきや知人に知らせる。この使いを「飛脚」ともいって、二人一組で行くを例としたが、今日では電話などを使うなど簡略な方法がとられている。

そして近隣や親せき身内の者が集まって、葬儀の日取り(友引の日を避ける)を決め、準備にとりかかる。

このときの近隣の範囲は、普通どこの部落でも「葬式もやい」といって、だいたい十〜十五軒ほどの単位に分かれており、ほとんどの準備は、このもやいが中心にな

って行い、受付、会計、贈方、葬具作り、野の衆(葬地の穴掘り)など、それぞれ分担して準備を進める。

故人の遺体は清めて髪かたちを整え、子供や女性の場合は薄化粧もしてやる。

新しい着物を着せかけ、顔を白布で覆い、両手を胸に組み合せ、ひざを立てる。そして北枕に寝かせ、遺体の上に「守り刀」と称する刃物を置く。

これは死人を猫がまたぐと、その人が亡者となって生き返えるという俗信にもとずいて、猫が寄りつかない呪いであるという。枕元の屏風も逆さに立て、水、

塩を供える。

お通夜には線香も焚き、身内や縁故者が入れかわりに遺体のそばにつめる。

翌日になると、身内の者の手によって納棺する。十万億土への旅立ちのために、白木綿で縫いあげた経帷子を着せ、額に三角布をつけ、新しい草鞋を履かせてやる

首にかけた頭陀袋の中には、三途の川の渡し賃といつて六文銭(四角い穴のあいた古銭)を入れ、遺愛の品の数々を入れてやる。

棺のふたは最後の対面をという人のために、出棺の時まで釘を打たずにおく。

▼今月の料理 ▲

せりのくるみあえ

材料四人分、せり三百粒、出汁大サジ二、くるみ五十粒、砂糖大サジ一、しょう油大サジ一
作り方 ①せりは熱湯に塩を入れた中でゆで、水にとりそろえてしほり三秒長さに切り、しょう油大サジ一をふりかけてよくまぜ、もう一度しほる。②くるみはしぶ皮をむいておく。③②をすり鉢ですりつぶし、出汁ですりのばし砂糖、塩で味付けし①をあえる。
「料理は新聞や本などで読んで、手ごろなのがあらば必ず作ってみることが大切です。」



西洞・今井芳行・御幸さん夫婦

芳行さんは、中学卒業と同時に一宮市の畳屋さんで3年間修業され、その後村に帰りお父さんの元で畳業9年目。

愛知県宝飯郡御津町出身の御幸さんとは昨年8月お友だちの紹介で交際が始まり、両家の家族構成など共通点も多く、とんとん拍子に話が進み晴れの門出となったそうです。

お父さん(67歳)も「家にふさわしい嫁」と満足気。

「将来はどんな家庭に」と何うと「普通の明るい家庭に」「子供は女の子をはさんと男の子が2人ほしい」とのこと。お二人とも物静かな中に深い愛情と思いやりが……。

世帯主 正三郎さん - 1月17日結婚



平・安江賢二・幸子さん夫婦

賢二さんは、地元の古田商会に勤める自動車整備士。登山、スキー、テニスなどスポーツは何でもという根っからのスポーツマン。

幸子さんは、下親田の安江文吾さんの二女で、保育園に勤めて5年目。読書と編み物が趣味という保母さん。

そもそもは、通勤途中の幸子さんに目をひかれたのがきっかけとか。その後は押しの手でゴールイン。

現在は共働きだが赤ちゃんができたら家事に専念し「賢実な家庭に、お子さんは、2、3人ほしい。来年あたりにはそろそろ。」

世帯主 恵三さん - 2月26日結婚

新婚です

よろしく

東京村人会

八月に恒例の里帰り

会長ら役員は再選

東京東白川村人会の総会が四月九日東京新宿の市谷会館で開かれました。

当日は会員二十人が出席され、村からも助役が出席し村の近況を報告し懇談しました。

東京村人会は本村出身者で、東京及びその周辺各県に在住される九十七人が会員で、郷土を同じくする人たちの連帯とふるさとをしのび語り合う場として大きな心のよりどころとなっています。

今回の総会では村人会運営についてのアンケート調査結果が発表され、村を離れて間もない若い世代から、すでに半世紀以上も東京

で過ごされている年輩の人まで幅広い年代層から多くの建設的な意見が寄せられていました。

村人会の活動内容は、年一回の総会の開催をはじめ修学旅行で上京する村の中学生の激励と都内見学の世話など例年どおり行われることになりました。

また、毎月村から届けられる広報の配布、郷土の人たちとの話し

合いと村内視察を含めた里帰りの計画なども決められました。会の役員は引続き次のかたがたが再選されました。会長渡辺海兵（陰地出身）、副会長安江徹（同）、同今井良兵（黒淵出身）、同兼庶務田口玄朗（神付出身）、会計古田一夫（宮代出身）

今回の総会では特に統合小学校建設についての関心が高く、事業が円滑に完成することを願う会員が子供のころから村や学校の恩恵によって今日あることに感謝し会を結集して応分の協力をする」という会員の提案があり、今後全会員に呼びかけが行われることになりました。これらの協議と共に郷土の思い出話に花が咲きました。

郷土が、美しい自然と共に今後平和で幸せな村として発展することは会員共通の願いとして強く感じられ、また、「我々は東白川という素晴らしいふるさとがあることを誇りとしている。」という郷土への深い愛着心がみなぎっていました。

春をつげる

五加神社のまつり



4月1日雲ひとつない晴天のもと、五加神社の春まつりが行われました。

子供みこしを先頭に天狗、きねふり踊りと続き、笛や太鼓の音がひびき春のおとずれをつけているようでした。

こうした古式豊かなふるさとのまつりは、そほくな人情味を呼び起こすなにかがあるようです。



あなたの作品をお寄せ下さい
・初心者、特に若い人達の投稿を歓迎します。
・毎月末までに神土田口良三宛に出して下さい。

門松に八十路をは越え早や八年春を迎へて祝ふ今日かな
(米寿) 神付 早瀬きくよ

○学を卒へめでたく帰るひい孫のおもかけ浮ぶ老いのうれしさ 神付 早瀬きくよ
疲れたる我れに優しく肩を揉む孫のもろ手の大きくなりぬ 中谷 小池いちの

逆さ富士けだかき姿あざやかに映す湖畔を去りがたき朝 神山 安江 節子

○山奥の流れ冷たき湖の面に春陽が照りて水紋の映ゆ 神山 今井 豊十

○からみつく野茨払い登る坂ひと息つけば生紫滝見ゆ 伊藤 重雄
ゆらゆらと小さき灯火ともし置き今日も事なく終りし一日 平 田口 すゞ

日はうららに木蔭冷たき教会の庭に紅梅咲き初めにけり 平 安江 武子
鶯の音色愛でつつ盆栽の種木をさがす山の静けさ 神付 早瀬 勇造

待ち兼ねし高校受験の合格を報せる孫の声は弾めり 神付 新田 みな

○下刈、整地、植林、雪解けの山に始まる我らの職場 大開神 安江 香
いねしままるとる食事の味けなさ吸呑みの水を音立てて呑む 神山 安江 幸

○牛追いついたわり堀りし映の田も今減反にさびれ瘠せゆく 神山 加藤 公一
外国の乙女と並び写されぬ美男におはすみ仏の前に 下野 安江とし江
(鎌倉にて) 古田 光男

谷に添ふ道に見付けし路のとう母在りし日の葉味なつかし 宮代 古田 光男

数に添ふ楯の古木幹白く己が照り葉に包まれて咲く 田口 良三